

パイロット・プロジェクト: The Wind of Peace

スロベニアASPnet、2025年4月22日

【仮訳】

はじめに

ユネスコ・アソシエイテッド・スクール・ネットワーク（ASPnet）は、第二次世界大戦後、「人々の心に平和を築く」ことを目的に設立されました。子どもたちや若者に、寛容さや異文化協力の大切さを教えることを使命とし、教育現場における「平和の文化」を育むことを中心的な目標としています。この使命は、2023年に採択された「平和、人権、持続可能な開発のための教育に関するユネスコ勧告」によって改めて確認されました。

現在の世界は、紛争や地球規模の課題に直面しています。平和とは、単に戦争がない状態だけでなく、寛容、相互尊重、良好な人間関係といった価値の集まりとして理解され、これまで以上に重要なものとなっています。私たちは、戦争、難民危機、自然災害などの深刻な影響を日々受けており、学校の中でさえも深刻な暴力が起きている現実があります。

だからこそ、ASPnetのビジョンは非常に重要です。それは、共感と思いやりをもつ幸せな子どもたちを育てることで、地域社会に持続可能な平和を築くこと、学校を平和と共感の文化が根づく場所とすること、そして、すべての人が安全に、尊重され、受け入れられていると感じられる空間をつくることです。また、協力、理解、誰に対しても敬意を持つ姿勢、そして自然との調和ある共生を基盤とした生き方を推進することも含まれています。

ユネスコの子どもたち、若者たちの未来への声

今日、私たち子どもや若者は、不安と恐れの中で声を上げています。ユネスコや国連は、私たちに「安心できる世界」を約束してくれましたが、今、私たちはその安心を感じられていません。多くの国が戦争状態にあり、それ以外でも安心感が失われています。

だからこそ、私たちは大人たちに訴えます。すべての戦争を終わらせてください。自然災害だけでも、すでに私たちの世界を脅かしています。私たちは、世界中の人々の間に「安心」と「信頼」を求めています。

今、私たち子どもたちは警告します。このままではいけません。周囲の出来事を見れば、世界が間違った方向に進んでいることが分かります。状況はすでに深刻で、私たちは自分たちの命や未来を本気で恐れています。貪欲や憎しみによって始まった戦争で、毎日どれだけの人が命を失っているのでしょうか？戦争によって生まれてこない命はどれだけあるのでしょうか？

私たちにも、皆さんと同じように生きる権利があります。世界を見て、旅をし、夢を描く未来を持ちたいのです。できることなら、皆さんが過ごしてきた時代よりも、もっと良い世界で生きたいのです。

そのために私たちが必要とするのは、「豊かさ」ではありません。ただ「生きて未来を築く機会」です。親である皆さんは、私たちを守り、自立させたいと願ってくれているはずです。しかし、子どもたちにとって最大の脅威は、「戦争」と「病気」です。

ですから、今こそ、子どもたちの声に耳を傾けてください。親や社会をつくるすべての皆さんへ。私たち、あなたたちの「子どもたち」が話しています！私たちは、たった一つの戦争を止めてほしいではありません。すべての戦争、気候変動、災害、病、飢餓、そして人間の欲や憎しみから生まれるすべてに対して「平和」を求めているのです。

私たちは願っています。いつか戦争も飢餓もない世界が訪れることを。

「The Wind of Peace」

私たちは、ユネスコのすべての子どもたちや若者たちに向けて、人生と未来に向けた呼びかけとして、平和のメッセージでつながることを提案します。このメッセージは「風」のように世界中を吹き抜けていきます。各国は、この『平和の風』をできるだけ早く次の国へ届ける役割を担います。重要なのは、その方法や場所ではなく、メッセージが世界中すべての国に届くことです。

引き継ぎのたびに、子どもたちは自分たちが『平和の風』を運んでいることを宣言し、母語と相手国の言語でメッセージを伝えます。言語は私たちをつなげてくれるものであり、すべての文化や言語を尊重し、自由であることが平和に貢献します。たった一つの文化や言語しかない世界は、はるかに貧しいものになるでしょう。

『The Wind of Peace』は政治的な活動ではなく、子どもたちからの呼びかけであるため、どの国も排除されることはありません。すべての子どもたち、特に障害のある子どもたち（身体的、視覚的、聴覚的な障害など）も含め、メッセージの伝達に参加するべきです。発言できるのは子どもと若者だけであり、大人は代わりに発言することはできませんが、支援はできます。また、いかなる国や都市の政治的代表者も、これらの活動に関与してはなりません。

各国は、民族的・社会的背景に関係なく、すべての地域で自由に関連イベントを開催することができます。また、大陸間や島へのメッセージの輸送時には、子どもたちが航空機のパイロットに運搬の協力を依頼することもできます。

この『The Wind of Peace』はスロベニアから始まり、イタリア、オーストリア、ハンガリー、クロアチアといった近隣諸国へと引き継がれます。私たちは最初の一步を踏み

出すのみで、各国がそれぞれの方法で引き継ぎを行うことを歓迎します。

この取り組みの一環として、私たちは特別なノートを用意し、スロベニアから世界各地へと旅をしながら、子どもたちや若者たちが平和のメッセージでつながる象徴的な役割を担っていきます。

引き渡し手順

【メッセージ文】

用意されたノート（1か国につき2ページ）にメッセージを記入します。内容は自由ですが、英語、フランス語、またはスペイン語への翻訳を含めてください。

【ビデオメッセージ】

母語と、メッセージを受け取る国の言語の両方で録音した動画を作成してください。

【平和の象徴となる贈り物】

引き渡しの際には、参加国が平和を象徴する小さな贈り物（例：鳩、オリーブの枝、ひまわり、その他意味のあるシンボル）を渡してください。この行為は、この行為は、国境を越えた子どもたちの友情と希望のメッセージを強めるものです。

引き渡し後、以下の内容を windofpeace@aspnet.si に送付してください。

- ノートに書かれたメッセージの写真
- 引き渡し時の子どもたちの写真
- 引き渡しの様子を撮影した動画
(YouTubeにアップロードし、リンクを送信してください)

すべてのコンテンツは、専用ウェブページ www.aspnet.si/windofpeace に掲載されます。

参加者は、ハッシュタグ「#WindOfPeace」を使ってソーシャルメディア上で自分たちの活動をシェアすることが奨励されます。

すべての参加国には、メッセージ受領から1週間以内に、引き渡しを記念するイベントの開催が推奨されます。引き渡しは直接相手国に行ってもよいですし、国内を経由してもかまいません。ただし、相手国への到着は可能な限り迅速に行ってください。

【引き継ぎの言語】

子どもたちや若者は、自分たちの言語と引き渡す相手国の言語の両方でメッセージを伝えます。可能であれば、手話や点字、音声説明など、アクセシビリティにも配慮してください。

【引き渡し場所】

引き渡しを行う学校は、受け取る国の学校と相談のうえ、場所を決定してください。

【各国の対応期間】

各国は、メッセージを受け取ったらできるだけ早く、遅くとも5日以内に次の国へ引き渡してください。

メッセージには、いかなる政治的な内容も含めないでください。

ナショナル・コーディネーター（または各国ユネスコ国内委員会）が、プロセスの監督とイベント運営を支援します。

万が一、引き渡しが困難な場合は、最も迅速な手段を用いて次の参加国にメッセージを届けてください。

隣接する国が一つしかない場合は、同じ国に戻すか、最も早い方法で他国へ届けてください。

国から国への引き渡し時には、子どもたちが航空会社やパイロットに協力を依頼してノートを運ぶこともできます。

現在紛争中の国には、特別なノートを用意し、これまでのメッセージが失われないようにします。そこからの返答は、特別な価値を持つものとなります。

各大陸の最後の受取国は、メッセージを最も速い手段でスロベニアへ返送してください。

また、各国は国内すべての学校から平和メッセージを集め、電子出版などの形で全国的な記録を作成し、教育現場や政府に広く共有することも奨励されます。これにより、たった1校や2人の生徒に限定されず、より多くの子どもたちや学校の声を反映させることができます。

タイムスケジュール：

2025年4月22日	【グローバルASPnetネットワークのメンバーに参加招待状を送付】 各国は3週間以内に返信してください。 返信の際には、以下の情報を記載してください。 ・ 学校の休校日 ・ 引き継ぎ予定の国名 ・ 引き継ぎに必要な日数
2025年4月22日～ 2025年5月12日	【参加国からの確認書を受領】 質問や相談も歓迎・奨励します。 参加国向けのガイドラインを含むウェビナーを開催します。
2025年5月12日～ 2025年5月30日	【参加国との調整を行い、メッセージルートの準備】 スケジュールは専用ウェブサイトに掲載されます。

2025年6月2日～ 2025年11月	【スロベニアでキックオフイベントを開催】 ASPnetの4校から、隣国（オーストリア、イタリア、ハンガリー、クロアチア）へ「The Wind of Peace」メッセージを引き継ぎます。 その後、メッセージは各国を巡りながら旅を続け、地元や国際的なイベントも展開されます。
2025年11月	【最終イベントを国際的なオンライン形式で実施】 集められたすべての平和メッセージのレビューと発表を行い、世界のリーダーや主要な意思決定者、国連およびユネスコに共有します。 イベント当日の詳細や合同の祝賀内容については、後日改めて連絡します。 私たちは世界中のリーダー達に、どこで戦争が行われていても、1日でも、できれば1時間だけでも、戦争を止めてくださいと呼びかけます。